

家庭教育ネットワーク



家庭教育力の向上を目的として、焼津市教育委員会の委嘱により活動しています。平成 10 年にチームが設立されてから現在まで継続して活動を行っており、コンパクトなチーム編成で、持続できる家庭教育支援・小回りの利く家庭教育支援が強みです。自分たちも楽しみながら、親子体験型の講座や子育て講演会の開催をしています。

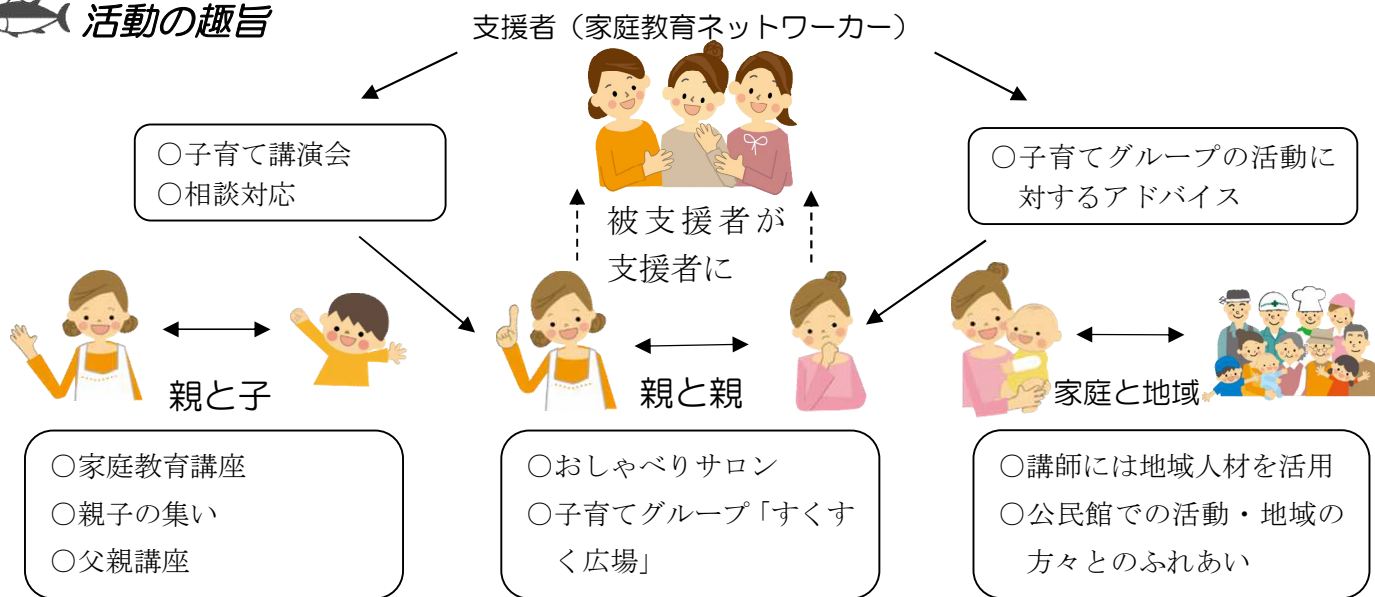
～チームメンバーについて～

子育て経験のある一般の主婦 4 名で構成されています。中には、幼稚園教諭や保育士の資格を持つメンバーや、子育てグループでリーダーを経験した、子育てグループ卒業生などがいます。構成メンバーや人数は、長い活動期間の中で変化していますが、その結果、無理なく活動を続けられ、時代の変化や保護者のニーズに合わせた、柔軟な支援ができています。



焼津市公式ゆるキャラ やいちゃん

活動の趣旨



様々なネットワーク（つながり）を形成するための架け橋となるのが「家庭教育ネットワークワーカール」です。

特色ある活動

家庭教育ネットワークワーカールの活動の1つとして「子育てグループの支援」があります。子育てグループは、基本的に、参加者（保護者）自身が活動の計画・運営をしますが、どうやって計画していいかわからなかったり、活動の中で困ったことが出てきたりすることがあります。そんな時、助け舟を出す役割として家庭教育ネットワークワーカールが活動を見守っています。この見守りは保護者間のリーダー育成や次世代の家庭教育支援者の育成にも寄与しており、持続できる家庭教育支援・循環型の家庭教育支援となっています。

🐟 主な活動内容

親子体験講座や子育て講演会の企画・運営

平成 29 年度は、つみき遊びの親子参加型講座と、父子で地元の名産品かつおぶしについて学ぶ食育の父親講座、保護者向けに、姿勢について考え直す講演会を開催しました。年度ごと内容を見直し、ニーズにあった講座となるよう、工夫しています。



↑ 積み木遊び講座の様子

5 月から 3 月の間の毎月、小学 1 年生がいる家庭に向けて、子育て情報誌「種 NET (たねっと)」を発行し、市内全ての小学校に配布しています。内容は、季節に合った子育てに関する情報提供や家庭教育講座のお知らせなどです。

子育て情報誌の作成



← すくすく広場「親子体操」の様子

就学時健診時子育て講演会の開催

保護者が多く集まる就学時健康診断の場を利用し、子育て講演会を開催しています。近年は、元校長先生に講師をお願いしており、「基本的生活習慣と親子のコミュニケーション」をテーマに、教師時代の経験をもとにしたお話をして頂いています。

相談事業の開催

公民館などを会場に、気軽に立ち寄れる予約不要の相談事業「おしゃべりサロン」を、年 4 回程度開催しています。子育ての悩みや困りごとなど、他愛のない話をする場として、お菓子や飲み物を用意して待っています。



市内に 10 グループある子育てグループ「すくすく広場」の活動に対する助言や、参加している保護者の相談役などを行っています。なお、子育てグループの活動は 1 グループにつき月 2 回ほどで、親子で工作やリトミックなどを楽しみ、親と子・親と親のつながりを作る場になっています。

子育てグループの相談役



↑ すくすく広場「クリスマス会」の様子

～活動の成果・効果～

- 周囲に相談できる人のいない親・若い親の孤立を防ぐ。
- 子育てに不安を持つ親が相談しやすい環境をつくる。
- 互いに子育ての悩みや不安を話し合うことにより、悩みや不安が軽減される。
- 親子で楽しむ講座を開催することで、親子が触れ合う機会や子育てについて見つめ直すきっかけをつくる。
- 父親の家事・育児参加が促進される。
- 不安を感じやすいライフステージ（子の就学前・就学直後）の親を重点的に支援できる。